

工事説明書

自然給気口(差圧開閉機能式)

品番 VB-GYS150PF

工事説明書をよくお読みのうえ、正しく安全に施工してください。特に「安全上のご注意」は、施工前に必ずお読みください。
・工事説明書に記載されていない方法や、指定の部品を使用しない方法で施工されたことにより事故や損害が生じたときには、当社では責任を負えません。また、その施工が原因で故障が生じた場合は、製品保証の対象外となります。

安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。
■誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。	 注意 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。
--	--

■お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。（次は図記号の例です）

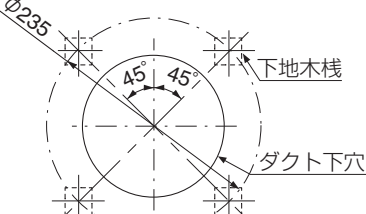
 してはいけない内容です。	 実行しなければならない内容です。
---	--

 警告		 注意	
 分解禁止	仕様変更・改造は絶対にしない 火災・感電・けがの原因になります。	 禁止	炎があたるおそれのある場所には取り付けない 着火して火災となるおそれがあります。
		 必須	部品は確実に取り付ける 落下により、けがをするおそれがあります。 施工の際は、ゴム手袋を使用する 樹脂部品などの切り口や本体の突起、角などでけがをすることがあります。
			本体は、十分強度のあるところをしっかり取り付け、強度不足の場合には補強する必要があります。 本体は指定の方法で確実に取り付ける 落下により、けがをするおそれがあります。

お願い

- ・高温(40℃以上)になる場所や台所など油煙の発生する場所に取り付けしないでください。
本体、屋外フードの変形や破損の原因になります。
- ・外気温が-5℃以下で室内温度が高い場合(室温20℃、相対湿度50%以上)では、本体表面や内部に結露が発生することがあります。
- ・レンジの真上など直接油煙がかかる場所や、有機溶剤がかかる場所に取り付けしないでください。
ルーバーなどの破損の原因になります。

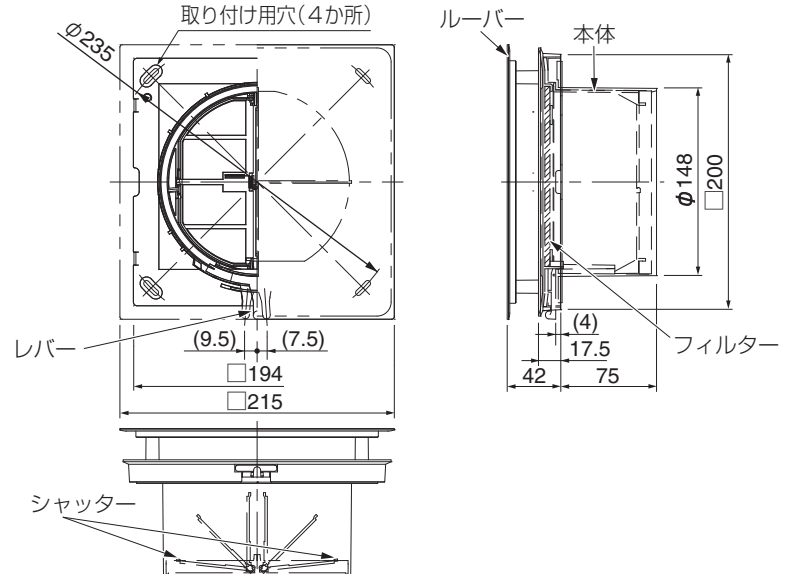
- ・薬品や特殊ガスを使用する場所に取り付けしないでください。
本体、屋外フードの変形や破損の原因になります。
- ・石こうボードに取り付ける場合は、下地木棧または市販の石こうボード用アンカーを使用してください。
ルーバー操作時にねじがゆるむおそれがあります。



各部の名前と寸法

お願い

この製品専用の付属品あるいは指定のもの(別売品)以外は使用しないでください。



単位: mm

付属品セット

- すき間防止用パッキン…2個(厚み3mm、厚み5mm)
- ねじ……………4個
- 取扱説明書……………1冊(必ずお客様にお渡しください)
- ラベル……………1枚

接続ダクト φ150
※塩ビ管(VP)φ150は使用できません

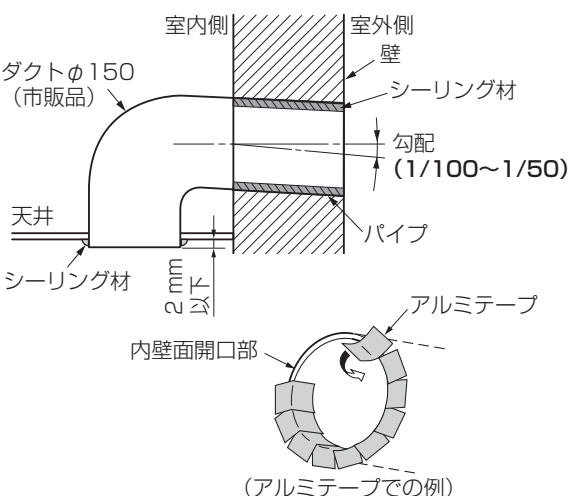
施工方法

以下の手順にしたがって施工してください。

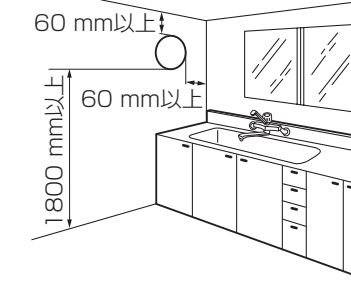
ダクトは必要に応じて、断熱処理をしてください。

①あらかじめ給気口取り付け位置に内径φ150のダクト(市販品)を埋め込む。

- ダクトは屋外側へ下向きに1/100~1/50の勾配を設けてください。
- 雨水浸入防止は必ずおこなってください。
- ダクトが屋外先端まで配管されているか確認してください。
- 石こうボード端面からのボード粉の飛散防止のため、内壁面開口部およびその周囲をコーキングしてください。アルミテープでふさぐのも効果的です。
- 石こうボードの粉がダクト内に飛散している場合は、清掃してください。

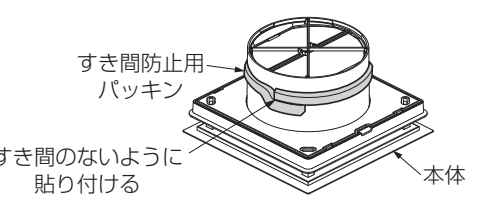


②ルーバーについているシールをはがして、ルーバーをはずす。



③ダクトの径にあわせて、本体に付属のすき間防止用パッキンを貼り付ける。(内径φ150mmには厚み3mmのパッキン、内径の大きいVU管には厚み5mmのパッキンを貼り付ける)

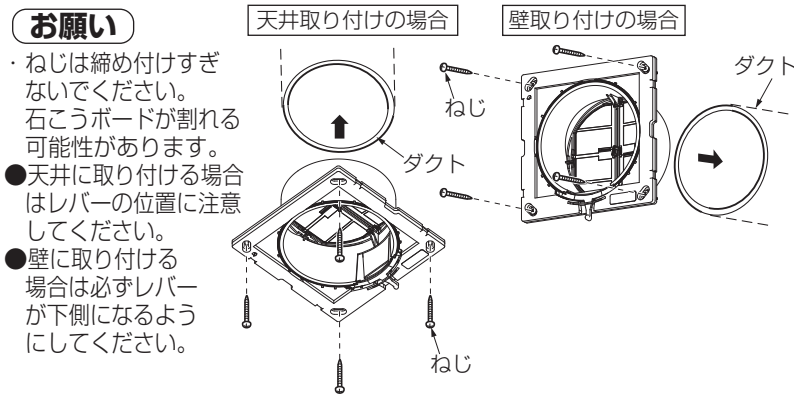
- 壁に取り付ける場合は、上側になる位置がパッキンの合わせ目になるように貼り付けてください。



④ルーバーをはずした本体をダクト(市販品)に挿入し、付属のねじで固定する。

お願い

- ・ねじは締め付けすぎないでください。石こうボードが割れる可能性があります。
- 天井に取り付ける場合はルーバーの位置に注意してください。
- 壁に取り付ける場合は必ずルーバーが下側になるようにしてください。



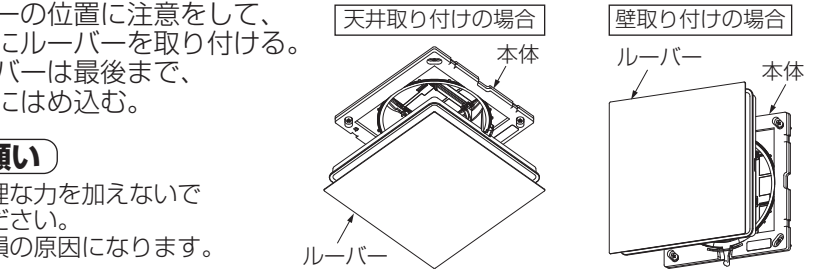
⑤付属のラベルを図のように貼り付ける。



⑥ルーバーの位置に注意をして、本体にルーバーを取り付ける。ルーバーは最後まで、確実にはめ込む。

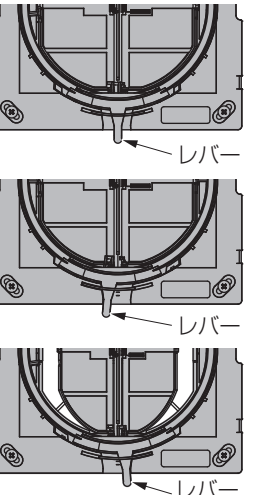
お願い

- ・無理な力を加えないでください。破損の原因になります。



⑥ルーバーを操作してシャッターが作動することを確認する。
⑦屋外フード(別売品)を取り付ける。

ルーバーの操作のしかた



ルーバー「開」
室内外の圧力差によってシャッターが開きます。

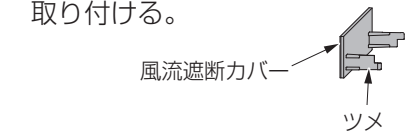
ルーバー「閉」
シャッターを閉じた状態にします。

ルーバー「半開」
シャッターは常に半分開いた状態で室内外の圧力差が大きくなるとさらに開きます。

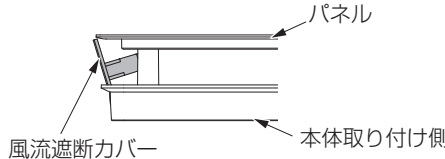
閉⇄半開の操作は、必ず一度「開」で停止してください。

別売品 風流遮断カバー: VB-LC-GYS150P の取り付けかた

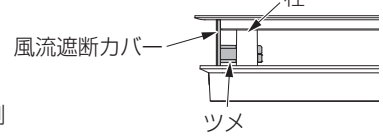
①ルーバーに風流遮断カバーのツメ側を本体取り付け側にして取り付ける。



②先に本体取り付け側を入れてからパネル側を入れる。



③風流遮断カバーのツメ(2個)をルーバーの柱に引っかける。



パナソニック エコシステムズ ベンテック株式会社
〒486-8522 愛知県春日井市鷹来町下仲田4017番 TEL(0568)81-0510
GYS15P451A-P0626-1076